

キンモクセイ (モクセイ科 常緑小高木 原産地：東アジア原産)



出典：AMILab(sozai)



出典：写真素材ルーム

### キンモクセイの特徴

大きさ：高さ 2.0～4.0m (6m) 横幅 1.5～3.0m (5m) 開花時期：9月 特徴：香りがいい (花)

残暑が和らぐ中、香りで秋を知らせます

普段は特に特徴のない常緑樹ですが、一番の特長は、秋に小さなオレンジ色の花を咲かせ、その花の放つ心地よい芳香が、日本人には最も馴染みの深い香りのひとつではないかと思えます。ただ花期はあっという間で、また目立たない濃緑の葉をつけた樹に戻ります。日本の暖地の気候に似た地域が原産の花木なので、夏の高温多湿にも耐え丈夫に育ちます。そのかわりやや寒さに弱いです。円筒状に刈り込むのが一般的です。毎年少しずつ切り詰めて枝を整える方がよいでしょう。

難易度：とても丈夫です

日照量：花つきは悪くなりますが半日陰でも育ちます

水分量：乾燥には弱いところがあります

耐寒性：南関東以南では大丈夫ですが、北風はできるだけ避けます

成長速度：やや遅い 特に植栽1～2年は生育が緩慢です

移植：春・梅雨・秋 移植は容易ですが、寒い時期はなるべく避けます

### キンモクセイの育て方

性質はとても丈夫です。日当たりのよい場所のほうが花つきに優れていますが、半日陰程度でも花つきは悪化しますが十分育ちます。やや湿った場所を好み、強い乾燥は苦手です。通風を確保しないとカイガラムシやその他害虫を招きますが基本的に病害虫には強いです。少し寒さに弱く、強い北風や真冬の刈り込み・植えつけは避けます。